

人口 (外国人含む)	人口	424,333人
	男	209,356人
	女	214,977人
	(前月より189人増)	
世帯 (前月より60世帯増)	世帯	183,384世帯
	(前月より60世帯増)	
	(2010年8月1日現在)	

発行・町田市 編集・政策経営部広報広聴課広報係
〒194-8520 東京都町田市中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
町田市コールセンター☎042・724・5656
☎042・724・5600
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



9月議会が開会 補正予算など24議案を審議

会期は
10月6日まで

平成22年第3回市議会定例会が9月1日に開会されます。今議会には平成22年度一般会計補正予算など24議案が提案されます。

議案等の内訳は予算7件、条例7件、契約2件、道路2件、指定管理4件、認定2件となっております。会期は10月6日までです。

条例案

○国際版画美術館収蔵作品情報整理事業、「都計道3・4・33号線(中町)築造事業」、市民の安全・安心な生活のための「障がい者グループホーム整備補助事業」、「障がい者就労定着支援事業」、「保健医療計画改定事業」、「森林再生事業」、「合併処理浄化槽設置補助事業」などです。

付するサービスを行うため、制定する「町田市住民基本台帳カードの利用に関する条例」

○新たに「町田市鶴川駅東側バイク駐車場」を設置するため、所要の改正をする「町田市自転車駐車場条例の一部を改正する条例」など7条例です。

予算案

今回の補正予算額は、一般会計42億9660万円、特別会計7億4294万7千円、一般会計と特別会計の合計で50億3954万7千円となります。

主な内容は、まちだをもっと便利な街にするための「コンビニでの証明書等自動交付事業」、「電話交換・コールセンター業務統合事業」、

○国家公務員退職手当法の改正の趣旨を踏まえて、在職中に懲戒免職を受けるべき行為が後日発覚した場合などに退職手当の不支給、返納等の規定を整備するため、所要の改正をする「町田市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例」

○住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳カードを利用して自動交付機により住民票の写し及び印鑑登録証明書を交

今号の紙面から

2面

市立図書館シンボルキャラクターが決定しました

子ども手当の請求はお済みですか

4面

長寿祝金を贈呈します

スポーツ祭東京2013 町田市実行委員会設立総会及び 第1回総会が開催されました



8月20日、町田市民ホールで「スポーツ祭東京2013町田市実行委員会設立総会及び第1回総会」が開催されました。この実行委員会は、スポーツ祭東京2013(国民体育大会・全国障害者スポーツ大会)の成功に向けた準備に万全を期すための組織として

て、関係機関と市民で構成され、石坂市長を会長に総勢186人からなる委員会です。

設立総会では、会則や委員・役員等の選任が行われ、会長に石坂市長が、副会長に市議会議長・川畑一隆氏、体育協会会長・八木邦治氏、商工会議所会頭・平本勝哉氏、町内会・自治会連合会会長・中里孝夫氏、観光コンベンション協会会長・山本登氏、鷺北副市長、浜副市長、渋谷教育長の8人が選任されました。

第1回総会では、町田市開催方針等を協議し、「市民の英知と創造力を結集し、市民が全国から集う大会参加



山本浩氏の興味深いお話に、たくさんの方が聞き入っていました

観光コンベンション協会会長・山本登氏、鷺北副市長、浜副市長、渋谷教育長の8人が選任されました。

第1回総会では、町田市開催方針等を協議し、「市民の英知と創造力を結集し、市民が全国から集う大会参加

出前授業「ハチドリ教室」 ~びっくり!エコ100選に参加しました~



8月17日に新宿のパートで開催された「びっくり!エコ100選」で、市と市民団体「ハチドリ教室」を伝える会」が、市内の小学校4年生を対象に実施している、ごみ減量の出前授業「ハチドリ教室」の実演をしました。

「びっくり!エコ100選」は、市民、学生・教員、企業、行政などが実行委員会を組織し、びっくりするほどエコな話題を100個集めて一挙に大公開するイベントです。

当日は、森林火災の際に、逃げ出さずに小さな口で水を運んで、火を消し続けたとい

う、南米に伝わるハチドリの話、同会の皆さんが紙芝居で紹介し、一人ひとりの工夫で、ごみを減らしたり、環境負荷を軽減したりすることができていることを呼びかけました。

続いて、市の清掃事務所職員が、ごみの絵が書いてあるカードを变身ボックスに入ると、再資源化されているような製品に生まれ変わる、体験学習型の「变身ボックスコーナー」を、来場していた小学生に体験していただきました。

ごみ減量課☎797・0530

緊急輸送道路沿道の建築物 耐震診断費用を補助します

市では、町田街道や鎌倉街道など、町田市地域防災計画に定める緊急輸送道路沿道にある建築物が、地震時に倒壊して道路閉鎖を起した場

市では、町田街道や鎌倉街道など、町田市地域防災計画に定める緊急輸送道路沿道にある建築物が、地震時に倒壊して道路閉鎖を起した場

害につながる恐れがあることから、それらの建築物の耐震化を促進するため、耐震診断費用の補助を行っています。

○補助対象建築物 緊急輸送道路沿道に建つ建築物で、昭和56年5月31日以前に着工され、下図の基準を満たすもの(震災時に倒壊した場合、道路閉鎖を起す可能性のある

